

6820種のバネの規格 標準化

有限会社 中里スプリ ング製作所



群馬県

甘楽郡甘楽町白倉393
(本社所在地:高崎市上中居町
315)

代表取締役社長
中里 良一

1950年(昭和25年)設立

:0274-74-4156

(本社連絡先: 027-323-2814)

<http://www2.wind.co.jp/nakazato/>

多種多様なスプリングを同社独自で規格化、一本より即納体制で供給。全国に
ネット販売を展開。

必要な時が欲しいとき、を合言葉に

従来、特注生産が当たり前であったスプリングについて、独自に規格・標準化を進めることで、1個から800万個までの注文に大幅に短縮した納期で小回り良く対応できる体制を確立するとともに、低コスト・高品質の規格バネを社会に提供している。当初、規格のバネとして2タイプ209点を発売。以来、1500種類、3000種類とアイテムを拡張し、現在は12タイプ6820種の規格化を行っている。さらに充実を目指して、現在10,000点の標準化の準備を進めている。

町工場の戦略

現在、メーカーとして自社で価格を付けられるもの50%、技術を磨く狙いである下請け仕事50%、この2つのバランスを取った経営を実践している。

同社は現在2つの自社ブランドを持つが、このうち「ナスパックシリーズ」は部品としての価値を高めるためであり、もう1つのブランド「ばね鋼房」はモノ作りの面白さを形に変える商品であり、部品としてではなく完成品として販売する特徴を持っている。



地域への貢献

ワイヤーアート、インテリア、アクセサリなど線材加工技術を生かした作品を製作し、地域店舗のイメージアップに繋げている。また、日本一楽しい町工場を目指すというキャッチフレーズで、独自のモチベーションアップの経営を行っている。

